



M 火神君と
弱 S 黒子君の
ごほうび日記

笹川ながる

DOJIN
R18
成人向け

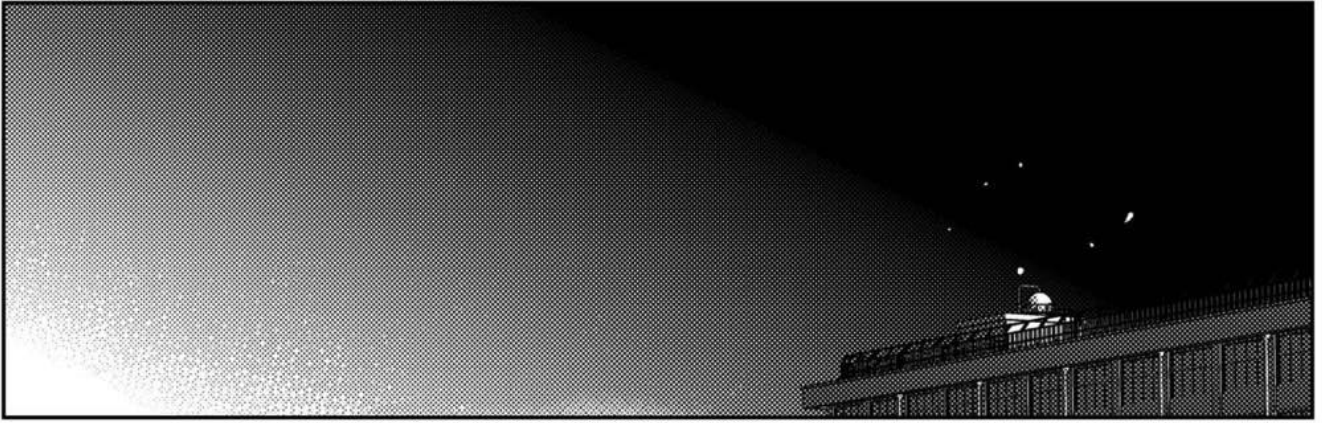
18歳未満の
購入・閲覧禁止

黒子×火神



M火神君と 弱S黒子君の ごほうび日記

※M火神くんのご褒美を抜粋して
紹介する本です
※ストーリーない



顔面騎乗、足コキ編

随分遠くまで
来てしまった
気がします—

よくできました
火神くん

この二週間
セックスも
オナニーも禁止

…本当に
大丈夫なので
しょうか

一応呼吸は
できてる
ようですが

今日の試合が
終わるまでちゃんと
ボクの言いつけを
守れましたね

というかこれ
お尻
くすぐった—

いい結果が
残せましたし
今日は
君の
リクエスト通り

おう
反応して…





「この位置から
「ボクの足で」

ご褒美を

火神くんのは
ち○ポ……
いつもより
すごく硬い
です……

二週間……
ボクの「ご褒美」
のために……

ああ……
先走りだけで
もうこんな……



ほら
この音が
聞こえますか？

ユニフォームから
染みだした
はしたない水音……

とろとろ……

全部……
君のち○ポ汁
ですよ——



ボクのお尻の下で
火神君の吐息が
荒くなってるのが
分かります

息苦しいのも
多分にあるので
しょうが
それだけでは
ないようです

相棒に
同級生に

しかもすっかり
体格の劣る相手に
屈服させられて

正直
何が楽しいのか
と思うのですが

まだ
ダメですよ

今までの
彼の様子から
すると

たぶん

ガマンです

さっきのに加えて
「ボク」の
下にあるという
ことが

嬉しいとか
悦びとか

ユニフォーム
の上から
こんな
ぐちょぐちょ
だとすると

中は
どんなことに
なっているでしょう

彼にとっては
そういうもの
ようです



顔に座られて
足で
チ○コを
擦られて

普通なら
萎える
所ですよ

それをどうこう
いうことは
ボクにはできません

なぜなら...

びしょ



身体も態度も
大きいくせに

本質は
「それ」じゃあ
ないんですね



それが
こんなに大きく
してるんですから



やっぱり
火神君は—

ヘンタイ...

しかもカウパー
垂れ流しで.....♡



びしょ

びしょ



最初は彼の
性癖要求に完全に
引いていた
ボクも

びくびく

びくびく

本っ当に
気持ち悪い
変態さん…

…
言ってる
間にまた硬く
なりましたね？

にちにちに

♡♡

ぬちぬち



先っぽ
イジメられてチ○ポ
破裂しそうですね♡

そうですね
射精しても
いいですよ

ほら…龟头♡
グリグリ
してあげます♡

♡♡

♡♡

♡♡

♡♡

♡♡

♡♡

絞り出しちゃい
ましよう……♡

ニギニギ

ニギニギ

ヘンタイさんの
変態チ○ポ汁は

いつしか

ニギニギ

この行為に

ニギニギ

おれおれ

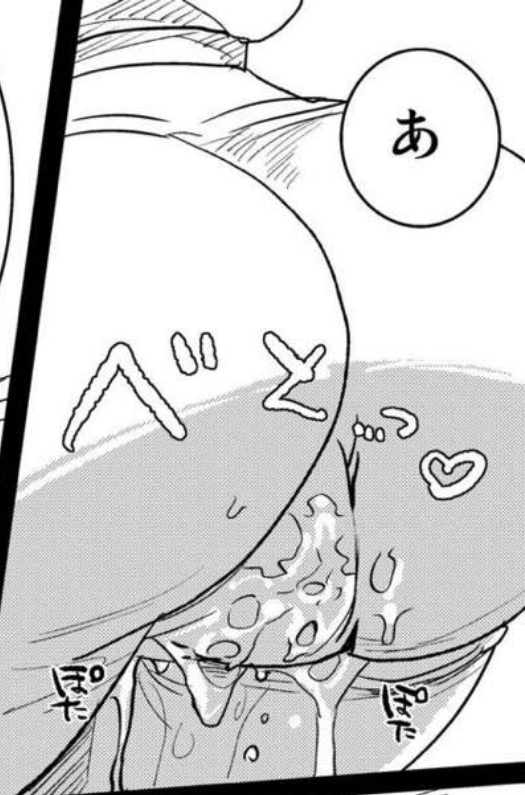
残さず
ここで全部

気持ちよさを
見出し始めて
しまったのです





濡れてるのは
覚悟していましたが
ここまで――



あ



火神くんの
無事を確認したあと
ホッとされたのと
同時に

ボクの股間も
熱くなったのは――

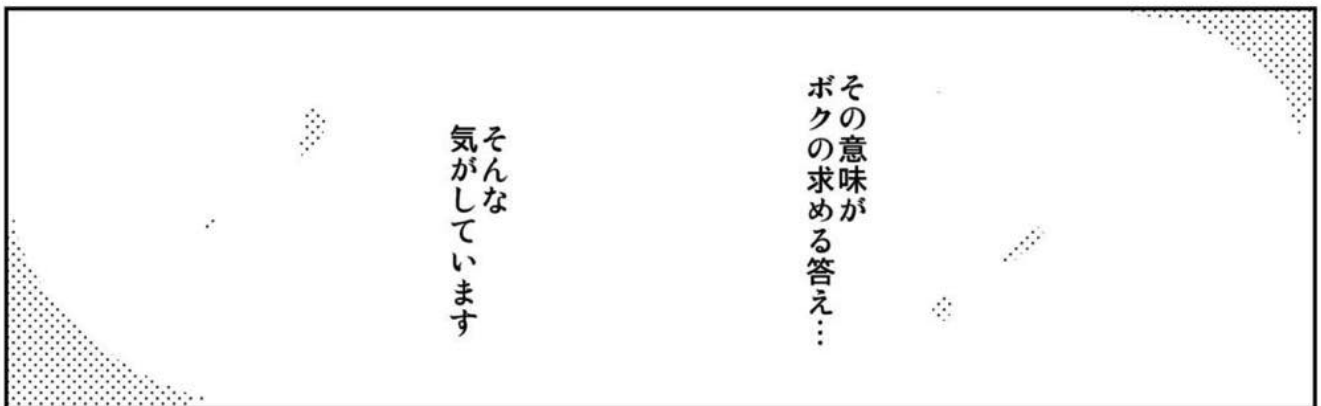
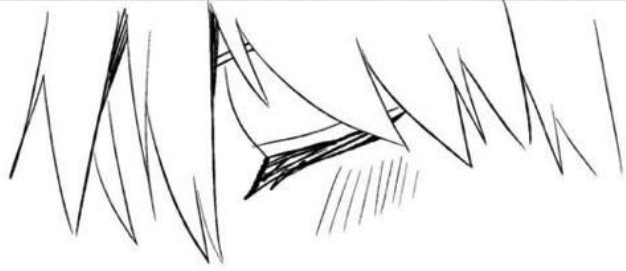
……
どうしてでしょう



どかさうと思えば
どかせるんです

ボクを
カンタンに振り払う
力が彼にはあります

それを
しなかったこと



その意味が
ボクの求める答え…

そんな
気がしています

赤点一つも
ナシなんて
スゴイじゃ
ないですか

彼からの
提案はいつも

少し
ハードです

ふふ…
イイコですね

…そんなに
楽しみでしたか？

…あ、ああ

今日は存分に
鳴いて
ください

自分がされるわけ
ではないのに…

ボクはこれから
することを
想像するだけで

金の編

火神くんの拳丸を蹴り飛ばす……

それが今日の「ごほうび」です



男なら分かる—
というか
理解してなお
有り余ります…

呼吸が止まり
空気が汚泥のよう
に重くなる

吐き気を伴う
不快感

…筆舌に
尽くせません…

内蔵を直に
潰される痛み

身体を
壊される恐怖

でも火神君—

あ…
コンドーム

精液があんなに
溜まっています

あとから
あとから

とめどなく
溢れだして

きみは—



音が響くたび

自分の中の
どこかが
それぞれに

そのさまを
侮蔑し
あるいは
痛みに共感し

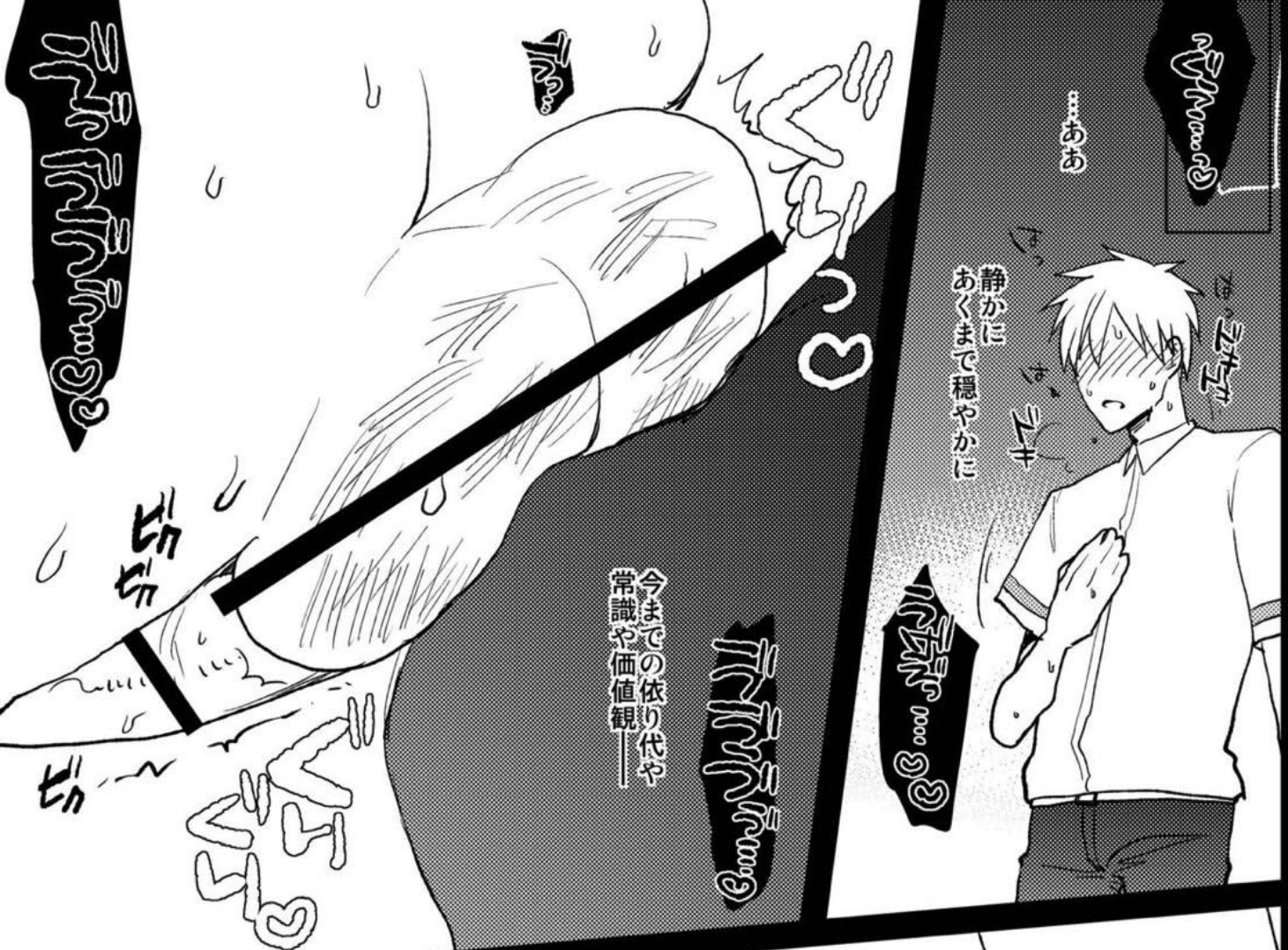
そして
どこかで

足の甲で
柔らかなものを
潰すのを感じることに

もっと声を。
もっと興奮を。

快楽を





静かに
あくまで穏やかに

今までの依り代や
常識や価値観



それらが崩れて
行くのを感じます

そして
何か別のものが
芽生えていくのも



顔中
汗と涙と唾液で
グチャグチャ

悲鳴で声は
枯れてます

……ひゅっ

—火神君
—どうですか

つり目の
眼差しは
愛と信頼を湛えて
いるようで……

—ああ全部
—凄くセクシーで
—すごく
—愛おしいです



ず……げえー
良かったわ……

—あ……
—一個だけ

頼めてえん
—だけど……

……





一瞬
耳を疑いましたが

まだ
射精し足り
なかつたんですね

腫れ始めている
睾丸を

ダメ押しに
踏みつけます

こんなに
真っ赤に
なってるのに...

わきここ



わきここ



わきここ



ボクの中の
Sっぼさは
まだまだのよう
で

火神君からすると
足りないことが
多いみたいです

でもきつと
焦る必要はない

そんな気が
しています

わきここ

それにしても火神君
どれだけ
射精るんでしょう...

わきここ

わきここ

期待の目



もう回復して…しし

あ、改めて
見ると
本当に量が
すごい…

……おい
黒子、それ
どうするんだ？

たぶん♡

これはやはり
何か
しなければ

あ、あ、あ

慌てるな
ボク

——平静に

口を

開けて
ください

あくまで
冷静に

欲望に全てを
飲み込まれ
ないように

そう
そうしたら
上を向いて

ゆっくり

ゆっくり
……





23

アハハハ

アハハハ

さっきまでの戸惑いがウツのように

——足に飛んでしまいましたね

くすぐりたい…

この行為の裏には

親愛と信頼とがあるのだとボクは実感しています

ヒシヒシ

ヒシヒ

オオオオ

心のなかは風いているようです

あんなあ

高揚しながらも

それはえ——
勿体ねえ——

フん

ヒシヒ

ヒシヒ

ヒシヒ

たっ

ああ
また勃って
きて……

たっ

たっ

たっ

たっ

君と出逢ってから
新しいことを知り
様々な経験をして

たっ

もうそろそろ
校門が閉まります

帰りましょうか

火神くん

ボクのすべては
少しずつ変わって
いくようです

ボクは…ボクたちは
一体どこに
辿り着くのでしょうか

ここから
四つんばいで――

玄関まで
ズボンも下着も
身に付けては
ダメですよ

キミとなら
どこだって――と
ボクはとても
楽しみです



20140504
ver1.0

archea